



学校だより

第3号

平成29年6月23日 発行

平成29年度

多古町立中村小学校

校長 宮内 進

とてもきれいになりました



5月27日(土)に1部から3部のみなさんによるPTA奉仕作業が、6月6日(火)に消防団のみなさんの御協力でプール清掃が、そして、6月17日(土)にはシルバー人材センターの草刈りボランティアのみなさんによる校内美化活動が行われました。

おかげさまで、緑豊かな学校がますます美しくなり、プール開きも予定どおり22日に実施できました。

PTA奉仕作業では、手作業で植え込みの笹や遊具の周りの草を刈り取っていただきました。刈払い機や乗用の芝刈り機まで使って作業をしていただき、わんぱく広場の周辺はもちろん、広いグラウンドが驚くほどきれいになりました。ところが3週間後、梅雨時の草や笹の成長は速いもので、登り棒やブランコなどの遊具の周りも植え込みも、多くの雑草に覆われてしまいました。

そこで、お出でいただいたのはシルバー人材センターに登録された皆さま、まさしく専門家集団でした。昨年、植木用バリカンを不器用に使っていた私は「先生、専門は何？」と声をかけられたことを思い出し、今年は使い慣れた自走式の芝刈り機に徹しました。中村小学校は校門の外の土手から大きな植え込みの中央まで、見違えるほど美しくなりました。



掃除前のプールはオタマジャクシやヤゴのすみかで自然の池のよう、オニヤンマの羽化も見られました。全校児童の頑張りとお揃いの制服を身にまとったカッコいい団員の方々の協力で、午後にはピカピカになりました。放水された水しぶきの向こうには虹の橋が輝き、なかっこのリーダー6年生の歓声が響いていました。地域を守る消防団の皆さまとの心温まるひと時でした。

※7月1日(土) PTA 廃品回収が行われます。

地域の皆さま、御協力よろしくお願いします。

発明くふう展見事入選

昨年度の夏休み明けの科学工夫作品展で、本校3年生（現4年）飯田奏輝さんの「ぼくがしゅうかく！ぼくの畑」が香取郡市代表として県展に出品され、千葉県商工会議所連合会会長賞を受賞しました。そして、千葉県代表として、科学工夫作品展の全国大会 第75回全日本学



生児童発明くふう展で見事入賞しました。3月後半に東京北の丸公園『科学技術館』で展示され、今年度になって賞状とメダルが届きました。モーターによる振動で缶の中の大豆が揺すられ、中に埋められた作物のミニチュアが次々と浮き上がってくるその作品を初めて見たとき「これはすごいっ」と思いました。NHKピタゴラススイッチの液状化の原理の説明、〈ピンポン玉が浮き出てくる装置〉を見て、おばあ

ちゃんと言った「畑の作物も勝手に出てきてくれたらいいのに」という言葉から、「この作品を作ろう」と考えたという奏輝さん。ほほえましい温かい家庭の様子がうかがえます。夏休みまであと1か月、今年もみんなの知恵と創造力に期待しています。



校内研究会を行いました。

プール指導に向け、救命救急法講習を受講しました。



『自ら学び、考え、主体的に問題を解決できる児童の育成』をテーマに校内研究会を6月16日、実施しました。6年生は「分数同士の割り算の計算の仕方」を考え、3年生は「4桁の数の加法・減法」を学び、2年生は「3桁の数の大小を効率的に考える」学習をしました。どの学年の授業でも自分の考えをしっかりと表現し、主体的に活動している児童の姿が見られました。

6月2日（金）から戸村柊先生が学習支援員として勤務しています。

昨年度、入籍した5年生の担任 鈴木佳織先生が新たな「命」を授かりました。出産予定日は12月31日、11月6日から産前休暇に入ります。妊娠中の母体の保護のための教員として週3日、学習支援員として週2日 長谷川正貴先生が7月3日（月）から勤務することになりました。

